

第3次 東近江市地域福祉活動計画

「東近江市地域福祉活動計画」は、東近江市に暮らす高齢者や障がい者、子どもをはじめ、すべての住民が支え合い、安心して暮らし続けることができる『福祉のまちづくり』を進めていくための計画です。

「地区住民福祉活動計画」「地域福祉推進計画」「基盤強化計画」の3つの計画で構成しています。

第3次 中野地区住民福祉活動計画

なかのよいまちプラン

令和4年度～令和8年度

地区住民福祉活動計画

住民がすすめる福祉のまちづくりの目標であり、活動していくための計画。
市内14地区でそれぞれに、福祉活動やまちづくりに携わる住民のみなさんと策定。
住民の「こんな地域にしたい」という思いや、「地域らしさ」をカタチにしたもの。

地域福祉推進計画

東近江市社会福祉協議会が住民や様々な団体・関係機関とともに、市域で地域福祉活動を推進していくための計画。

スローガン

つながりと地域愛でつくる
ふだんのくらしのしあわせ

- 目標① ふだんのくらしの場で一人ひとりが誰かとつながれる機会や場づくり
- 目標② 困っている人をほっとかない支え合える地域づくり
- 目標③ 一人ひとりを知り、理解し合うための福祉共育
- 目標④ 困りごとの解決に向けたネットワークの構築
- 目標⑤ 命と暮らしを支える社協の相談支援体制の強化
- 目標⑥ 福祉のまちづくりをひろげる情報発信
- 目標⑦ 福祉のまちづくりを推進するためのサポート

基盤強化計画

地域福祉を推進するために必要な、東近江市社会福祉協議会の組織や体制のあり方を示し、その基盤の強化をすすめるための計画。



《中野地区住民福祉活動計画》

策定：なかのよいまち推進会議

編集・発行：社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

(Tel 0748-20-0555 IP 0505-801-1125 Fax 0748-20-0535)

なかのよいまち推進会議
社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

～見守り見守られ、支え合う「なかの」を目指して～

場

- ☆世代や障がいを超えて気軽に寄れる場
- ☆高齢者・子どもがふれあい、交流できる場
- ☆住民と専門職が交流できる場
- ☆地区ボランティアセンターを人と人とのつながりの場として発信する
- ☆障がいや認知症について学び合い理解する場
- ☆子育てをしているお母さんが相談できる場

「なかのよいまちプラン」は・・・

「中学生との懇談会」、「医療・高齢・障がい・子どもに関わる専門職との懇談会」、「ふくしのまちづくり座談会」を開催し多くの声を聞きながら、『なかのよいまち推進会議』で話し合いを重ね、計画を策定しました。

2次計画を通して（場・つながり）

- ・「もろて～な市」でご近所同士のつながり、支え合いの場ができました。
- ・「なかのごはん」で子どもが安心して過ごせる場ができました。
- ・「なかのよいまち大en会」「なかの福祉のまちづくり座談会」などの懇談会で住民と専門職がつながりました。



『なかのごはん』



『なかのよいまち大en会』

みんなで作る なかのよいまち

つながり

- ☆地域の多様な人のつながり
- ☆地域と福祉施設のつながり
- ☆認知症の人、障がいのある人と地域とのつながり
- ☆若者とつながり地域を活性化
- ☆地区ボランティアセンターを生かした世代間のつながり

場・人・つながりを

しくみで支える

- ☆複数のつながりで見守っていくしくみ
- ☆困りごとを気軽に相談できるしくみ
- ☆誰もが地域で活躍できるしくみ
- ☆交通手段がない人も好きな所に行けるしくみ
- ☆若い人が地域で活躍しやすいしくみ

人

- ☆地域の困りごとに気付ける人
- ☆地域の中で見守りできる人
- ☆暮らしのお手伝いができる人
- ☆地域のことが気になる若い人
- ☆中野が大好きな子ども

3次計画では・・・

5年後の【なかのよいまち】にむけて、2次計画で進めてきた取り組みを活かし、さらに深めていきます。世代や分野をこえて、見守り見守られ、支え合う「なかの」を目指します。みんなでつながり中野の福祉のまちづくりを進めていきましょう！

2次計画を通して（人・しくみ）

- ・中野地区ボランティアセンターで「地域で何かしたい人」が活躍しています。
- ・「たすけあい中野」の活動で暮らしのお手伝いをするしくみが広がりました。



『中野地区ボランティアセンター』



『たすけあい中野』